

科目名 学術論文作成法(一) (2単位)

担当者氏名 千葉 晋、瀬川 進

◆学習・教育目標

研究活動において成果の公表は大切なことである。本科目においては、学術論文作成の意義をはじめ、修士論文の作成を中心にして、学術論文の作成法などを講義する。具体的には①科学論文の意義や著者の倫理と責任、②論文の種類と学位論文の特性、③参考文献やデータベースの利用、④わかりやすい表現法等、科学論文の書き方について講義する。

◆取り扱う領域(キーワードで記載)

科学文書 データベース検索

◆授業の進行等について(単位制度に基づく授業の進行予定・内容)

回数	テーマ	内容	授業のねらいまたは準備しておく事項
1	学術文書とは(1)	講義の概要、進め方	↑ 講義の際に指示を行う ↓
2	学術文書とは(2)	論文、著書、報告書の種類と違い	
3	科学論文の意義	科学論文の役割、責任、倫理	
4	科学論文の構成(1)	特に、諸言の構成	
5	科学論文の構成(2)	特に、方法の構成	
6	科学論文の構成(3)	特に、結果の構成	
7	科学論文の構成(4)	特に、考察の構成	
8	参考文献の探索(1)	データベースの種類と違い	
9	参考文献の探索(2)	特に、J-Drreamの活用方法	
10	参考文献の探索(3)	特に、Web of Science、SCOPUSの活用方法	
11	参考文献の管理	特に、EndNote Web の活用方法	
12	引用文献リストの作成	特に、EndNoteの活用方法	
13	作文の技術(1)	特に、文法	
14	作文の技術(2)	特に、段落の構成	
15	投稿と改訂	投稿先の選定、査読コメントへの対応	

◆教科書及び資料(授業前に読んでおくべき本・資料)
書名/著者/発行所(発行年)

◆授業をより良く理解するのに便利な参考書・資料等
書名/著者/発行所(発行年)

これから論文を書く若者のために/酒井聡樹/共立出版(2006)

◆評価の方法(レポート・小テスト・定期試験・課題等のウェイト)

◆その他受講上の注意事項